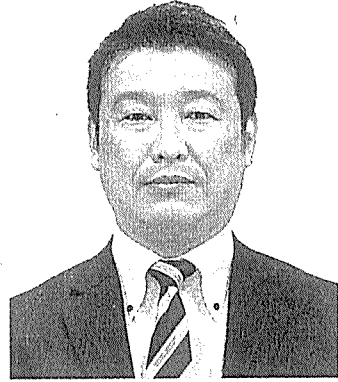


媒体名	鉄鋼新聞
掲載日	2017.4.24

新社長



「興味と好奇心」抱き、周囲を巻き込み行動

これまで、特約店・

ゼネコン向けに土木製品やカラー鋼板などの営業を担当した。ブリキ業界に

関わるのは初めて。「高

JFE商事ブリキセンター 清末 浩史氏

ブリキCC機能 塗装とワンストップ

月にJFE商事大阪府。また、バーコード管をきりかきと考
リキセンターと新キヨ理システムを導入し、え、行動すると決めた心」とし、「常に関心
イ鋼業が統合し、発足 品質管理の向上も目指し、周囲を巻き込んでい
したブリキ加工販売専 ず。
門会社。拠点は本社・ このほか、8月には 04年には日東紡などと ドニューサーさんのこと
松原・東京にあり、加 塗装ラインの老朽化に 共同で壁面緑化に関する特許を出願。清末氏 商事グループとして何
工・塗装から商社機能 対応するため、ヘッド も発明者・考案者とし ができるかを考えた
に至るまでを有してい 部分を更新する予定。 も発明者・考案者とし ができるかを考えた
る。昨年度の販売量は 「当社の強みの一つは て名前を連ねている。 い」。

大阪出身だが、関西勤務は初めて。趣味はゴルフとスポーツ観戦。(宇尾野 宏之)

炉製品を扱うのも初め 約4万㎡で、今期も同ブリキCCの機能と塗
て。あらゆることに興 程度を見込んでいる。 装がワンストップで
味と好奇心を抱き、取 今年度の投資につい きる事。こつした強み
引先の皆さんとお話し て、今年5月には基幹 を生かせるようにした
しながら、既成概念か システムを更新する。 い」。
らではなく、違った視 サーバーの老朽化対応 3社に外向した経験
点で工夫できるところ やシステムの一元化な があり、仕事に関して
を探したい」と抱負。 どが狙い。クラウド化 は「まず興味と好奇心
同社は2015年10 し、BCP対策を兼ね を持つ。そこで何がで

略 歴

清末 浩史氏(きよすえひろし)
93年同志社大商学部卒、川鉄商事入
社、96年川商シビルコ(現JFE商
事鉄鋼建材) 出向、98年川鉄商事
鉛鉄板部、01年ケーシー住宅資材
(現JFE商事住宅資材) 出向、03
年川鉄商事薄板建材部、07年JFE
商事薄板建材出向、10年JFE商事
鉄鋼総括部鉄鋼企画室長、14年鉄鋼
総括室長、17年4月現職、70年7月
生まれ、大阪府交野市出身、46歳。